



記録的な猛暑が続いた夏休みも終わり、2学期が始まりました。皆さんの最大の関心事は10日ほど後に迫った白帆祭だと思います。特に3年生はクラス演劇と受験勉強との両立に悩むところだとは思いますが、先輩達はどちらにも手を抜かず、けじめをつけて頑張ってきました。皆さんも千葉西高校のその良き伝統を受け継ぎ、クラスで一致団結し、ぜひ成功させてもらいたいと思います。



①. 【 2学期の主な進路関係行事 】

2学期にも様々な進路関係行事を予定しています。3年生はセンター試験の出願や、推薦入試など慎重を要するものが多くなります。担任の先生などからの連絡を聞き逃すことなく、期日を守り、ミスの無いように、丁寧に取り組んで下さい。

9 / 3 (月)	3年 指定校推薦リストの公表
9 / 4 (火)	1・2年課題テスト 3年センター試験説明会 (体育館)・3年進路希望調査
9 / 21 (金)	第1回推薦会議 (3年)
9 / 22 (土)	第4回校内実力テスト (3年) (駿台・ベネッセマーク模試)
10 / 4 (木)	第2回推薦会議 (3年)
10 / 13 (土)	第5回校内実力テスト (3年) (駿台・ベネッセ記述模試)
10 / 17 (水)	第2回進路希望調査 (1・2年)
10月下旬～ (日程調整中)	入試直前ガイダンス (4大学) (3年希望者)
10 / 29 (月)	進路講演会 (全学年) 『 国境の無い生き方 』 漫画家・随筆家 ヤマザキ・マリ 氏 (映画にもなった「テルマエ・ロマエ」の原作者)
11 / 3 (土)	第6回校内実力テスト (3年) (駿台・ベネッセマーク模試)
11 / 6 (火)	第2回校内実力テスト (1・2年)
11 / 12 (月) ～ 15 (木)	インターンシップ (1年希望者 2日間)
12 / 3 (月)	調査書交付説明会 (3年各HR)
12 / 12 (水)	外部講師による進路指導 (2年)
12 / 17 (月)	センター試験説明会 (3年各HR)

②. 【 模試が返却されたら 】

全学年とも、7月10日に実施された校内実力テストの結果が返却されると思います。夏休み前の受験ですから、忘れてしまった部分も多いとは思いますが、せっかく受験した模試です。以下の手順に従って見直して、最大限に活用してください。

【手順1】 … 得点・全国偏差値など、自分の成績位置を確認する。

⇒ 「A, B, C …」の合否判定に一喜一憂するのではなく・・・

【手順2】 … 2・3年生は、志望校合格に向けた「あと何点」という目標を確認する。

⇒ 合格目標まで、あと何点必要だったのか、具体的な点数を「教科ごと」に把握する。

⇒ どの問題ができていればその点数に到達できたか、調べる。

【手順3】 … 優先的に補強・克服すべき弱点分野を教科ごとに確認し、「特に復習が必要」と思う

分野をチェックする。例：自分は国語の評論が苦手、自分は英語の会話表現が苦手
 ⇒ 次回の模試での目標点を教科ごとに決め、弱点分野を重点的に勉強する。

〔手順4〕・・・もう一度解き直し、同じ間違いを繰り返さないように定着させる。

⇒ 模試でできなかった問題をファイルやノートに整理し、繰り返し見直す。

(3年間、全16回の模試の『できなかった問題ノート』は入試直前に必ず役立ちます。

③ 【3年生 7月記述模試の結果から】

● 3年生 科目別 平均点偏差値の推移

	1年 7月	1年 11月	1年 1月	2年 7月	2年 11月	2年 1月	3年4月 記述	3年6月 マーク	3年7月 記述
国語	52.8	51.6	50.4	51.5	49.1	49.2	50.4	51.2	53.9
数学	50.0	47.9	48.1	50.3	48.0	47.5	48.7	49.1	48.1
英語	53.4	50.5	51.9	48.8	48.9	48.3	50.2	51.2	49.9

6月のマーク模試では全科目で上昇した平均点偏差値でしたが、7月の記述模試では国語を除き下降傾向を示しました。特に英語は緊急事態です。現役受験生はどうしてもセンター対策に気が向きがちですが、私大一般入試のメインは各大学独自の記述試験です。記述問題にも対応できるように学習内容を変えていく必要があるでしょう。過去問研究も、先延ばしにするべきではありません。

● 3年生 コース別 平均点偏差値 (過去4年間との比較)

	2014年	2015年	2016年	2017年	現3年生
5教科8科目 文系 (10名)	46.4	47.2	48.3	47.7	51.8
5教科7科目 理系 (21名)	43.7	45.0	48.5	50.5	48.5
国数英総合 (77名)	45.7	47.2	49.4	49.2	50.0
国英歴文系 (201名)	48.8	50.0	49.4	49.5	51.6
数英理理系 (121名)	45.0	45.8	46.1	46.5	47.4
国語 (268名)	52.4	51.0	52.0	51.4	53.9
数学計 (166名)	46.2	45.3	46.1	47.7	48.1
英語 (357名)	46.6	48.8	49.4	49.5	49.9
世界史B (20名)	48.3	48.5	43.7	45.5	44.9
日本史B (153名)	47.6	50.1	47.2	47.7	50.1
地理B (25名)	45.0	46.4	43.6	48.9	49.4
政治経済 (19名)	49.2	51.0	49.4	48.4	56.0
物理 (54名)	45.3	46.8	46.8	45.8	46.9
化学 (48名)	46.7	46.7	47.8	47.3	46.5
生物 (34名)	46.9	45.7	45.0	45.7	47.9

過去4年間と比較すると、全般的にはよく頑張っています。

大学の合否判定は、ほとんどの生徒がD・E判定だったと思いますが、今回の結果で志望校を下方修正するのは禁物です。現役生 (特に千葉西高生) が伸びるのは秋～冬・・・



そして入試当日です。昨年、現役で108名の合格者が出た日本大学 (千葉西高校の日大合格者数は全国11位でした) でも今回の模試でのA・B判定は33名 (昨年同時期20名)、合計56名合格したGMARCHのA・B判定も合計7名 (昨年同時期9名) です。しかし、そこで諦めずに初志を貫徹した先輩達が、D・E判定を覆して合格できたのです。ですから、今回の判定結果がたとえ思わしくなかったとしても、高い目標をあきらめず、最後まで全力を尽くして下さい。